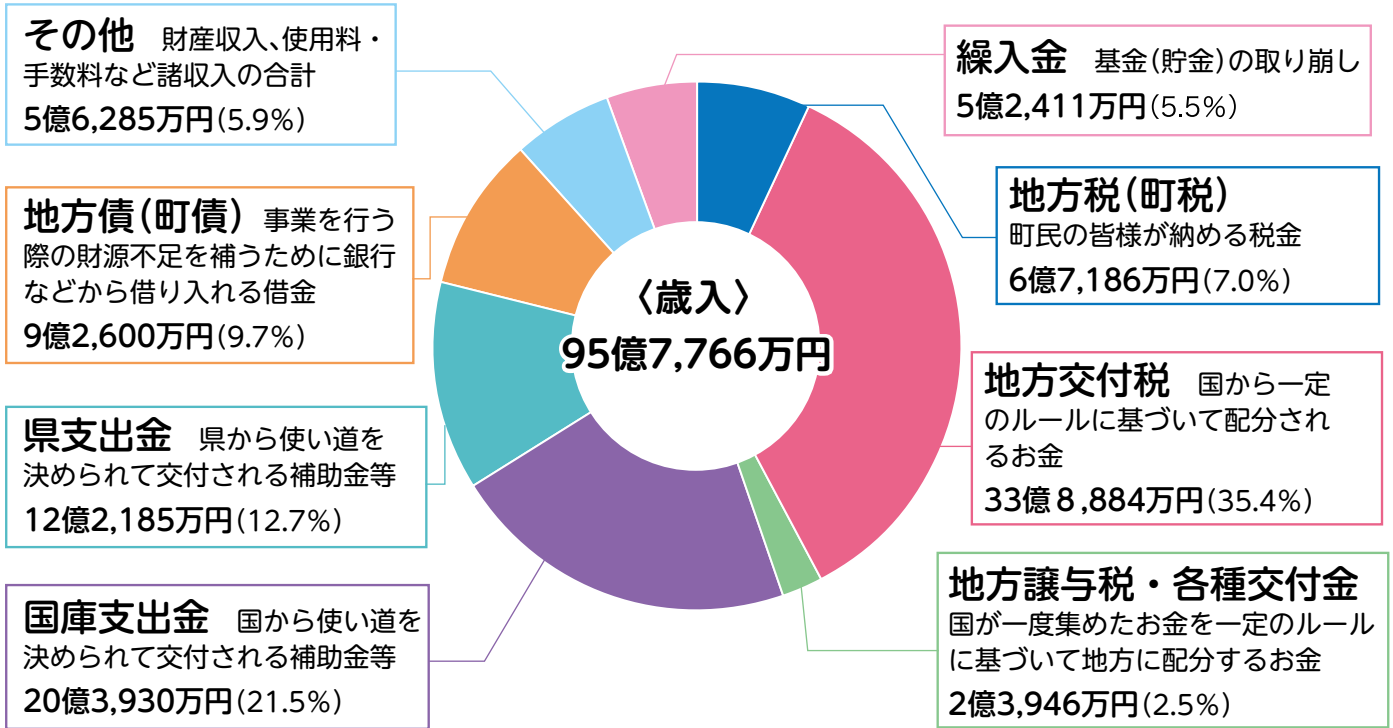


# 入ってくるお金(歳入)

令和6年度の久米島町の収入にはどんなものがある、どれくらいの金額なのか見てみましょう。

## 【令和6年度一般会計予算 歳入】



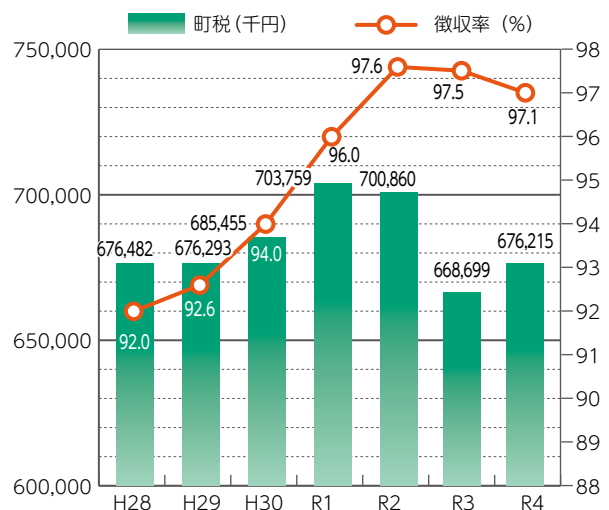
### 〈令和6年度〉 収入の 特徴

- ・収入総額に占める地方交付税の割合が35.4%を占めており、また、国や県から使い道を指定されて交付される国庫・県支出金の割合が34.2%となり、合わせて69.6%となっています。国や県から配分、支出される財源に大きく依存している状況です。また、建設事業等に充てられる町債の借入が増加しており、今後厳しい行財政運営を見込んでおります。
- ・一方、町民の皆様にご納めていただく町税が7.0%、財産収入や使用料、手数料などの諸収入が5.7%となっており自主財源比率が低い状況となっています。

## 町税の内訳は どうなっているの？

- 町民税** 2億7,433万円  
・皆さんが納める「個人住民税」と町内の会社が納める「法人住民税」があります。
- 固定資産税** 3億2,622万円  
・町内に土地・家屋・償却資産(事業に使う機械など)を持っている人や会社が納める税金です。
- 軽自動車税** 3,970万円  
・軽自動車・オートバイなどを持っている人が納める税金です。
- 町たばこ税及び鉱産税** 3,160万円  
・たばこの卸売業者などが町内の小売店などに売り渡した「たばこ」に対して係る税金です。  
・町内で鉱物を掘り出した人が、その鉱物を売り渡した価格に応じて課税される税金です。

## 過去7年間の町税の推移



令和4年度の徴収率は前年度比0.4ポイント上昇し、町税の収納見込額については、対前年度と比較し増加となっております。今後も引き続き自主財源の確保に向け取組を強化します。